

会派名 虹とみどり会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者

区分	事由	費目金額				小計	
1 調査研究費		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3 広報費	会派議会報告紙 (No.28)作成・送料 (折込料含む)	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)	140,400	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	108,000	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4 広聴費		会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6 会議費		会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等		振込料	
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	蛇石 郁子 <sup>Ⓜ</sup>	支出年月日	平成30年 8月 29日	現金出納簿 支出番号	/	合計	248,400円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 /

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
会派議会報告紙 第28号 印刷代 (含 データ制作代)					
内 容					
6月議会報告 2018.7.7発行					
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H. 30年8月29日	株式会社 やまと印刷		140,400 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 蛇石 郁子 (印)					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

## 領 収 証

平成30年8月29日

株式会社 やまと印刷 様

金 額	¥ 140,400
-----	-----------

但し印刷代として(会報NO28)

上記の金額正に領収いたしました

内 訳	現金	✓
	小切手	
	相殺	

**株式会社 やまと印刷**

郡山市富久山町福原字本町2-6  
 〒963-8061 電話 024-933-2047  
 FAX 024-934-8102

収入印紙 200円

取扱印

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

別記第11号様式

領 収 書 等 整 理 票

お客様コードNo.

納 品 書

伝票No. 100007248

〒963-8846

平成 30年 7月 6日

郡山市久留米4-110-5

株式会社 やまと印刷

郡山市富久山町福原字本町2-6  
〒963-8061 電話 024-933-2047  
FAX 024-934-8102

虹とみどりの会 様

担当者: [ ]

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しましたので御査収下さい。

品 名 ・ 品 番	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
虹とみどりの会(会報NO. 28)A3(4/1c)	25,500	枚		130,000	
データ制作代含む					
消 費 税				10,400	
合 計				¥140,400	

摘要 振込先：郡山信用金庫 本店(普)1004919

お客様コードNo.

請 求 書

伝票No. 100007248

〒963-8846

平成 30年 7月 6日

郡山市久留米4-110-5

株式会社 やまと印刷

郡山市富久山町福原字本町2-6  
〒963-8061 電話 024-933-2047  
FAX 024-934-8102

虹とみどりの会 様

担当者: [ ]

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。

品 名 ・ 品 番	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
虹とみどりの会(会報NO. 28)A3(4/1c)	25,500	枚		130,000	
データ制作代含む					
消 費 税				10,400	
合 計				¥140,400	

摘要 振込先：郡山信用金庫 本店(普)1004919

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

# 虹とみどりの会

発行責任者/  
虹とみどりの会  
〒963-8601  
郡山市朝日1-23-7  
(郡山市議会内)  
Tel:024-924-2505



市長は、「原子力規制庁に  
継続を要望した」と明言

何かあったとき、直ぐに見られる

## モニタリングポストの継続配置を



原子力規制委員会は、2018年3月20日、東京電力福島第一原発事故後7年が経過したことから、福島県内のモニタリング結果を整理し、福島県及び県内市町村への意見照会を経て、学校や保育園、公園など子どもたちの生活空間にあるモニタリングポスト(リアルタイム線量測定システム)の配置の見直しをする方針を決定。2017年12月原子力規制委員会が県内市町村への意見照会を行った結果、各自治体からは継続配置を求める意見が提出されているのにも関わらず、その意見を無視する形で、避難指示・解除区域市町村以外のモニタリングポスト約2400台を2021年3月末まで撤去する方針。撤去の理由は、「線量に大きな変動がなく安定しているため、継続的な測定の必要性は低いと判断した」。「モニタリングポストの継続配置を求める市民の会」等は、国及び県内7自治体の首長へ要請書を提出。日本国憲法は、国民に基本的人権を保障しており「決定の権利」「知る権利」の行使は、住民自治の基本。「原子力緊急事態宣言」は解除してなく、廃炉作業が今後何十年も続く福島県に住む住民が安全安心した生活をおくるため、モニタリングポスト継続配置を求めるのは当然。



4月11日(水) 品川市長に要請書を提出

- A:リアルタイム線量測定システム(学校、保育施設、公園等)
- B:可搬型モニタリングポスト
- C:水準調査用モニタリングポスト
- D:撤去されたリアルタイム線量システム

A	B	C	D
359台	27台	1台	7台

(平成30年5月末現在)

質問:市民の継続配置要請に対する市の考えは。  
答:リアルタイム線量測定システムは、平成24年度から稼働され、保育所・幼稚園、小中学校、公園など市民が安心した生活を送ることに寄与してきた。市長は4月17日原子力規制庁に設置継続の意見を、県市長会へも要望を申し入れた。今後も原子力規制庁、福島県、関係機関に要望する。

### 【主な事業】

- 郡山消防署久山分署整備事業 2億3,417万円
- 通路安全対策 7,300万円
- 道路ストック整備 1億0,080万円
- 橋梁長寿命化事業 2,400万円
- 伊賀河原土地区画整理事業 1億6,000万円
- 大町土地区画整理事業 9,254万円
- 指定管理料(債務負担行為) 95億9,650.8万円

### 【賛否が分かれた主な議案】

- 議案 110 平成30年度一般会計補正予算(第2号)
- 議案 118 郡山市児童発達支援センター設置条例一部改正
- 議案 120 郡山市地域子育て支援センター条例一部改正
- 議案 123 郡山市緑地等管理中央センター条例一部改正
- 議案 124 郡山市開成館条例一部改正
- 議案 125 郡山市少年湖畔の村条例一部改正
- 議案 111 平成30年度郡山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案 121 郡山市国民健康保険条例一部改正

	虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
議案 110	×	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
議案 118	×	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
議案 120	×	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
議案 123	棄	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議案 124	棄	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議案 125	棄	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議案 111	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
議案 121	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決

### 【全会一致の主な議案・請願等】

- ◇平成30年度郡山市介護保険特別会計予算(第1号)
- ◇地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願
- ◇「国の『被災児童生徒就学支援等事業』継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」提出請願
- ◇旧優生保護法下における優生手術被害者に対する補償救済等の早期解決を求める請願

### 指定管理者制度検証の課題

- \*ワーキングプア=働く貧困層のさらなる拡大
- \*本市の社会福祉、児童福祉、女性支援政策等の後退
- \*導入 62 施設の事業評価と検証、グループ分等に疑問点

指定管理者制度導入の是非については、市民サービス向上と効率的な行財政運営の観点から効果が期待できる施設を決定したと説明したが、建設水道常任委員会において、更新する施設の事業評価等を質問したところ担当課は評価の回答はできなかった。施設所管課が指定管理施設の状況把握もおざなりで、指定管理者にお任せのままの状態が良いのかと不安。市のOB職員が再任用等で勤めている団体等に対して、公平、公正な事業評価や指導等が確実にされるのか懸念がある。

日本の労働者の非正規率は40%に迫り、賃金水準は正規職の半分、地方自治体に勤務する職員の3分の1は非正規、賃金水準も正規職の4分の1から3分の1程度。本市の場合、正規職員中女性は37%、非正規職員中女性は78%で、それぞれ男女・正規非正規の賃金格差も生じている。

グローバル資本主義が、富の過剰な集中を行い貧困層の増加や中間層の解体を進め社会が二極化してきた。ところが、低成長と人口減少時代に入り、公共サービスの民営化や削減を押し付けてきたIMF(国際通貨基金)は、昨年「不平等問題への取り組み」を柱に、格差や貧困を放置してはならないと富の再配分を提起。ようやく貧困の拡大がいかにか社会に悪影響や深刻な危機をもたらすかを認識した発信。世代間の対立や貧困層と中間層の対立、「今だけ、金だけ、自分だけ」の状態から速やかな脱却が求められている。

### 母子生活支援施設ひまわり荘と 母子・父子福祉センターの機能はどうなるの?

市は、母子生活支援施設ひまわり荘と母子・父子福祉センターを指定管理者制度施設から外し、ひまわり荘は来年度中に廃止、母子・父子支援センターは来年4月移設する方針。

ひとり親家庭、DV被害者、子ども、女性、外国人などの総合的な支援体制強化と広域連携は、重要な課題。特にひまわり荘の廃止方針は、ニーズに合った機能性重視の新たな施設の必要性を長く求めてきた立場からすると全く理解ができない。母子を含むDV被害者が一時保護の後、社会的に自立し安心して生活するためには、経済的支援、養育、心のケアなどの支援が必要であり、状況に応じて福祉、就労、就学などの施策が、迅速かつ的確に利用できることが重要。一時保護の後に住居の確保が経済的にも困難な被害者が、自立のため住居を定めるまでの間滞在する施設である「ステップハウス」は本市にはない。長期にわたるDV被害のために生じた健康被害やPTSDなどの心理的な障害に対して、長期的継続支援も必要。子どもに対する面談DVは、虐待。住居、母子生活支援のあり方を抜本的に再構築し、子どもたちも女性も心身ともに安全で健康な生活をおくることができ、一人ひとりのエンパワーメントが図れる子どもや女性の権利、貧困対策はしっかりと。

### ご案内

6月議会報告会&市民学習会  
2018年7月22日(日)13時30分~

郡山市労働福祉会館 2階 郡山市虎丸町7-7  
◇皆さんお誘いの上、お気軽にお越しください。◇ご意見ご要望をお寄せください。

原子力規制庁主催 モニタリングポスト配置  
見直し方針について説明会

チェック 2018年8月5日(日)13時30分~16時30分

市役所特別会議室(本庁舎2階) 定員200人(多数抽選あり)

申込 7月20日(金)消印有効

氏名(カナ)、住所、生年月日記入

〒9638601原子力災害総合対策課へ はがき又は市ウェブサイトで。

《2019年度郡山市予算要望募集中》 FAX: 024-983-8134 まで

支出明細書兼支出証明書

支出番号 /

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		会派議会報告紙第28号 折込料			
内 容		6月議会報告 7月8日折込 25000部 消費税			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成30年8月29日	株式会社 やまと印刷		108,000 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 鮎石 郁子 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

## 領 収 証

平成30年 8月29日

虫工七みどり の 会 様

金 額	¥108,000
-----	----------

但し折込料として(7/8折込)

上記の金額正に領収いたしました

内 訳	現金	✓
	小切手	
	相 殺	

**株式会社 やまと印刷**

郡山市富久山町福原字本町2-6  
〒963-8061 電話 024-933-2047  
FAX 024-934-8102

収入印紙 200円

取扱印

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。



# 虹とみどりの会

発行責任者/  
虹とみどりの会  
〒963-8601  
郡山市朝日1-23-7  
(郡山市議会内)  
Tel:024-924-2505



へびいし 郁子

建設水道常任委員  
議会改革特別委員

市長は、「原子力規制庁に  
継続を要望した」と明言

何かあったとき、直ぐに見られる

## モニタリングポストの継続配置を



原子力規制委員会は、2018年3月20日、東京電力福島第一原発事故後7年が経過したことから、福島県内のモニタリング結果を整理し、福島県及び県内市町村への意見照会を経て、学校や保育園、公園など子どもたちの生活空間にあるモニタリングポスト(リアルタイム線量測定システム)の配置の見直しをする方針を決定。2017年12月原子力規制委員会が県内市町村への意見照会を行った結果、各自治体からは継続配置を求める意見が提出されているのにも関わらず、その意見を無視する形で、避難指示・解除区域市町村以外のモニタリングポスト約2400台を2021年3月末まで撤去する方針。撤去の理由は、「線量に大きな変動がなく安定しているため、継続的な測定の必要性は低いと判断した」。「モニタリングポストの継続配置を求める市民の会」等は、国及び県内7自治体の首長へ要請書を提出。日本国憲法は、国民に基本的人権を保障しており「決定の権利」「知る権利」の行使は、住民自治の基本。「原子力緊急事態宣言」は解除してなく、廃炉作業が今後何十年も続く福島県に住む住民が安全安心した生活をおくるため、モニタリングポスト継続配置を求めるのは当然。



4月11日(水) 品川市長に要請書を提出

- A:リアルタイム線量測定システム(学校、保育施設、公園等)
- B:可搬型モニタリングポスト
- C:水準調査用モニタリングポスト
- D:撤去されたリアルタイム線量システム

A	B	C	D
359台	27台	1台	7台

(平成30年5月末現在)

質 問:市民の継続配置要請に対する市の考えは。  
答 弁:リアルタイム線量測定システムは、平成24年度から稼働され、保育所・幼稚園、小中学校、公園など市民が安心した生活を送ることに寄与してきた。市長は4月17日原子力規制庁に設置継続の意見を、県市長会へも要望を申し入れた。今後も原子力規制庁、福島県、関係機関に要望する。

### 【主な事業】

郡山消防署久山分署整備事業	2億3,417万円
通路安全対策	7,300万円
道路ストック整備	1億0,080万円
橋梁長寿命化事業	2,400万円
伊賀河原土地区画整理事業	1億6,000万円
大町土地区画整理事業	9,254万円
指定管理料(債務負担行為)	95億9,650.8万円

### 【賛否が分かれた主な議案】

- 議案 110 平成30年度一般会計補正予算(第2号)
- 議案 118 郡山市児童発達支援センター設置条例一部改正
- 議案 120 郡山市地域子育て支援センター条例一部改正
- 議案 123 郡山市緑地等管理中央センター条例一部改正
- 議案 124 郡山市開成館条例一部改正
- 議案 125 郡山市少年湖畔の村条例一部改正
- 議案 111 平成30年度郡山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案 121 郡山市国民健康保険税条例一部改正

	虹とみどりの会	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
議案 110	×	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
議案 118	×	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
議案 120	×	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
議案 123	棄	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議案 124	棄	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議案 125	棄	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議案 111	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
議案 121	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決

### 【全会一致の主な議案・請願等】

- ◇平成30年度郡山市介護保険特別会計予算(第1号)
- ◇地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願
- ◇「国の『被災児童生徒就学支援等事業』継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」提出請願
- ◇旧優生保護法下における優生手術被害者に対する補償救済等の早期解決を求める請願

### 指定管理者制度検証の課題

- \*ワーキングプア=働く貧困層のさらなる拡大
- \*本市の社会福祉、児童福祉、女性支援政策等の後退
- \*導入62施設の事業評価と検証、グループ分等に疑問点

指定管理者制度導入の是非については、市民サービス向上と効率的な行政運営の観点から効果が期待できる施設を決定したと説明したが、建設水道常任委員会において、更新する施設の事業評価等を質問したところ担当課は評価の回答はできなかった。施設所管課が指定管理施設の状況把握もおおざなりで、指定管理者にお任せのままの状態が良いのかと不安。市のOB職員が再任用等で勤めている団体等に対して、公平、公正な事業評価や指導等が確実に実行されるのか懸念がある。

日本の労働者の非正規率は40%に迫り、賃金水準は正規職の半分、地方自治体に勤務する職員の3分の1は非正規、賃金水準も正規職の4分の1から3分の1程度。本市の場合、正規職員中女性は37%、非正規職員中女性は78%で、それぞれ男女・正規非正規の賃金格差も生じている。

グローバル資本主義が、富の過剰な集中を行い貧困層の増加や中間層の解体を進め社会が二極化してきた。ところが、低成長と人口減少時代に入り、公共サービスの民営化や削減を押し付けてきたIMF(国際通貨基金)は、昨年「不平等問題への取り組み」を柱に、格差や貧困を放置してはならないと富の再配分を提起。ようやく貧困の拡大が社会に悪影響や深刻な危機をもたらすかを認識した発信。世代間の対立や貧困層と中間層の対立、「今だけ、金だけ、自分だけ」の状態から速やかな脱却が求められている。

### 母子生活支援施設ひまわり荘と 母子・父子福祉センターの機能はどうなるの?

市は、母子生活支援施設ひまわり荘と母子・父子福祉センターを指定管理者制度施設から外し、ひまわり荘は来年度中に廃止、母子・父子支援センターは来年4月移設する方針。

ひとり親家庭、DV被害者、子ども、女性、外国人などの総合的な支援体制強化と広域連携は、重要な課題。特にひまわり荘の廃止方針は、ニーズに合った機能性重視の新たな施設の必要性を長く求めてきた立場からすると全く理解ができない。母子を含むDV被害者が一時保護の後、社会的に自立し安心して生活するためには、経済的支援、養育、心のケアなどの支援が必要であり、状況に応じて福祉、就労、就学などの施策が、迅速かつ的確に利用できることが重要。一時保護の後に住居の確保が経済的にも困難な被害者が、自立のため住居を定めるまでの間滞在する施設である「ステップハウス」は本市にはない。長期にわたるDV被害のために生じた健康被害やPTSDなどの心理的な障害に対して、長期的継続支援も必要。子どもに対する面談DVは、虐待。住居、母子生活支援のあり方を抜本的に再構築し、子どもたちも女性も心身ともに安全で健康な生活をおくることができ、一人ひとりのエンパワーメントが図れる子どもや女性の権利、貧困対策はしっかりと。

### 6月議会報告会&市民学習会 ご案内

2018年7月22日(日)13時30分~

郡山市労働福祉会館2階 郡山市虎丸町7-7

◇皆さんお誘いの上、お気軽にお越しください。◇ご意見ご要望をお寄せください。

### 原子力規制庁主催 モニタリングポスト配置 見直し方針について説明会

2018年8月5日(日)13時30分~16時30分

市役所特別会議室(本庁舎2階) 定員200人(多数時抽選あり)

申込 7月20日(金)消印有効

氏名(カナ)、住所、生年月日記入

〒9638601原子力災害総合対策課へ はがき又は市ウェブサイトで。

<<2019年度郡山市予算要望募集中>> FAX: 024-983-8134 まで

代表者	経理責任者	起案者

会派名 虫工とみわりの会 支出調書

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 <u>会報議会報告紙</u> <u>(No.29)作成、送料</u> <u>(折込料含む)</u>	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)	140,400	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	108000	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
248,400							
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	<u>蛭石有子</u> ㊟	支出年月日	<u>平成31年1月2日</u>	現金出納簿 支出番号	<u>2</u>	合計	<u>248,400円</u>

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)		議会報告紙第29号印刷代 (含.子機製作代)			
内 容		9月議会報告 2018.10.5発行.			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H30年11月19日	株式会社 やまと印刷		140,400 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 虫石 柳子 (印)					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

### 領 収 証

平成30年11月19日

虫石とみどり会 様

金 額	¥ 140,400
-----	-----------

但し会報(40.29)印刷代として

上記の金額正に領収いたしました

内	現金	
	小切手	
取	相殺	
扱	振込	✓

**株式会社 やまと印刷**

郡山市富久山町福原字本町2-6  
〒963-8081 電話 024-933-2047  
FAX 024-934-8102

収入印紙



200円

取扱印



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

お客様コードNo.

**納 品 書**

伝票No. 100008127

〒963-8846

平成 30年 10月 4日

郡山市久留米4-110-5

**株式会社 やまと印刷**

郡山市富久山町福原字本町2-6  
〒963-8061 電話 024-933-2047  
FAX 024-934-8102

虹とみどりの会 様

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しましたので御査収下さい。

品 名 ・ 品 番	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
虹とみどりの会(会報NO.29)A3(4/1c)	25,500	枚		130,000	
データ制作代含む					
消 費 税				10,400	
<b>合 計</b>				<b>¥140,400</b>	

摘要 振込先：郡山信用金庫 本店(普)1004919

お客様コードNo.

**請 求 書**

伝票No. 100008127

〒963-8846

平成 30年 10月 4日

郡山市久留米4-110-5

**株式会社 やまと印刷**

郡山市富久山町福原字本町2-6  
〒963-8061 電話 024-933-2047  
FAX 024-934-8102

虹とみどりの会 様

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。

品 名 ・ 品 番	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
虹とみどりの会(会報NO.29)A3(4/1c)	25,500	枚		130,000	
データ制作代含む					
消 費 税				10,400	
<b>合 計</b>				<b>¥140,400</b>	

摘要 振込先：郡山信用金庫 本店(普)1004919



へびいし 郁子

建設水道常任委員  
議会改革特別委員

# 虹とみどりの会

発行責任者/  
虹とみどりの会  
〒963-8061  
郡山市朝日1-23-7  
(郡山市議会内)  
Tel: 024-924-2505

## 全会一致 で採択

## 「米軍基地負担に関する提言」の実現を求める請願 リアルタイム線量測定システムの継続配置を求める意見書 陸上自衛隊郡山駐屯地の規模存続を求める意見書

### 【賛否が分かれた議案】

議案 137 平成30年度郡山市一般会計補正予算(第3号)

議案 156 郡山市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

	虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
議137	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
議156	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決

\*個人番号カード(マイナンバーカード)のシステム整備委託と関連条例改正案に反対しました。

### 【全会一致の主な議案】

◇平成30年度郡山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

◇平成30年度郡山市介護保険特別会計補正予算(第2号)

◇平成30年度郡山市熱海温泉事業特別会計補正予算(第1号)

◇郡山市再建管理条例

◇郡山市立学校条例の一部を改正する条例

◇「米軍基地負担に関する提言」の実現を求める請願

◇議会案5号 リアルタイム線量測定システムの継続配置を求める意見書

◇議会案6号 陸上自衛隊郡山駐屯地の規模存続を求める意見書

### 【可決された主な歳出】

・除去土壌等搬出事業	69億6,843万円
・道路維持管理	2億 450万円
・水路側溝整備	7,000万円
・私道整備補助	946万円
・徳定土地区画	1億1,882万円
・大町土地区画	561万円
・伊賀河原土地区画	336万円
・安積公民館分室大ホール解体	6,059万円
・開成館改修	870万円
・放課後児童クラブ施設整備	2,336万円

### (全国知事会決議)

### 米軍基地負担に関する提言の実現を求める意見書

- 1、米軍機による低空飛行訓練等については、国の責任で騒音測定器を増やすなど必要な実態調査を行うとともに、訓練ルートや訓練が行われるじきについて速やかな事前情報提供を必ず行い、関係自治体や地域住民の不安を払拭した上で実施するよう、十分な配慮を行うこと。
- 2、日米地位協定を抜本的に見直し、航空法や環境法令等の国内法を原則として米軍にも適用させること。また、事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立入の保障などを明記すること。
- 3、米軍人等による事件・事故に対し、具体的かつ実効的な防止策を提示し、継続的に取り組みを進めること。また、飛行場周辺における航空機騒音規制措置については、周辺住民の実質的な負担軽減が図られるための運用を行うとともに、同措置の実施に伴う効果について検証を行うこと。
- 4、施設ごとに必要性や使用状況等を点検した上で、基地の整理・縮小・返還を積極的に促進すること。

### 連携中枢都市宣言(2018. 9.4)

### 「こおりやま広域連携中枢都市圏」基本的な考え方

- 1、災害発生時はもとより、平時においてもお互いの強みを「広め合う、高め合う、助け合う」関係を構築し、持続可能な圏域形成をめざす。
- 2、多様かつ高度な産業研究機能集積を生かし、圏域内の公・共・私の境界をこえた主体的な研究連携を促進するとともに、国際的な視野にも立った広域産業圏として更なる発展をめざす。
- 3、圏域の未来を担う若い世代、次の世代が十分に力を発揮できる機会と場を創出し、先人の知恵にも学びつつ、全世代参画型の将来展望と課題解決策を構想する。
- 4、本圏域の発展が、より広域な国や県全体の発展に寄与するよう、IoT、AI等も活用した先駆的かつモデル的な連携事業を推進する。
- 5、地方自治の本旨である、圏域内各自治体による団体自治と住民自治との有機的連携の下、本宣言の理念実現に取り組む。

郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町



\*9月定例会初日に中心市である郡山市が宣言。今後は、12月定例会で、連携協約を議決、郡山市と各市町村が1対1で締結し、平成31年3月頃、具体的な連携事業や成果指標の設定など概ね5年間の都市圏ビジョンを策定していく予定。圏域全体の生活関連機能サービス向上に向けて、地方への財政支出と税の再配分、多様性の尊重等が保障されなければ絵に描いた餅になりかねない。

### 【小・中学校除去土壌搬出事業】57校は既に搬出完了

平成30年12月完了予定 7校

永盛小、白岩小、海老根小、宮城小、谷田川小、田母神小、上伊豆小

平成31年3月完了予定 8校

小原田中、熱海中、第四中、緑ヶ丘中、宮城中、御館中、栃山神小、二瀬中

平成31年度完了予定

西田地区廃校(鬼生田小、根木屋小、三丁目小、高野小、大田小)

### ご案内

チェック

### 9月議会報告会&市民学習会 「ソウルの市民民主主義を学ぶ」

2018年10月13日(土) 13時30分~  
郡山医療生協「多目的ホール」  
郡山市島2丁目9-18

皆さんお誘いの上、お気軽にお越しください!  
ご意見ご要望をお寄せください!

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広 報 費	4 広 聴 費		送料(折込料込)
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)	会議報告紙 第29号 折込料				
内 容	9月議会報告 10/7折込 25000部 消費税				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
30年11月19日	株式会社やまと印刷		108000円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 梶石 柳子					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

## 領 収 証

平成30年11月19日

虫工とみどりノ会 様

金 額	¥108000
-----	---------

但し折込料(10/7折込分)

上記の金額正に領収いたしました。

内	現金	
訳	小切手	
	相殺	
	折込	✓

**株式会社 やまと印刷**

郡山市富久山町福原字本町2-6  
〒963-8061 電話024-933-2047  
FAX024-934-8102

収入印紙



200円

取扱印



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。





へびいし 郁子

建設水道常任委員  
議会改革特別委員

# 虹とみどりの会

発行責任者/  
虹とみどりの会  
〒963-8061  
郡山市朝日1-23-7  
(郡山市議会内)  
Tel:024-924-2505

全会一致  
で採択

## 「米軍基地負担に関する提言」の実現を求める請願 リアルタイム線量測定システムの継続配置を求める意見書 陸上自衛隊郡山駐屯地の規模存続を求める意見書

### 【賛否が分かれた議案】

議案 137 平成30年度郡山市一般会計補正予算(第3号)

議案 156 郡山市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

	虹みどり	志翔	新政	公明	社民	共産	無所属	新緑	創流	結果
議137	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
議156	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決

\*個人番号カード(マイナンバーカード)のシステム整備委託と関連条例改正案に反対しました。

### 【全会一致の主な議案】

◇平成30年度郡山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

◇平成30年度郡山市介護保険特別会計補正予算(第2号)

◇平成30年度郡山市熱海温泉事業特別会計補正予算(第1号)

◇郡山市再建管理条例

◇郡山市立学校条例の一部を改正する条例

◇「米軍基地負担に関する提言」の実現を求める請願

◇議会案5号 リアルタイム線量測定システムの継続配置を求める意見書

◇議会案6号 陸上自衛隊郡山駐屯地の規模存続を求める意見書

### 【可決された主な歳出】

・除去土壌等搬出事業	69億6,843万円
・道路維持管理	2億 450万円
・水路側溝整備	7,000万円
・私道整備補助	946万円
・徳定土地区画	1億1,882万円
・大町土地区画	561万円
・伊賀河原土地区画	336万円
・安積公民館分室大ホール解体	6,059万円
・開成館改修	870万円
・放課後児童クラブ施設整備	2,336万円

### (全国知事会決議)

### 米軍基地負担に関する提言の実現を求める意見書

- 1、米軍機による低空飛行訓練等については、国の責任で騒音測定器を増やすなど必要な実態調査を行うとともに、訓練ルートや訓練が行われるじきについて速やかな事前情報提供を必ず行い、関係自治体や地域住民の不安を払拭した上で実施するよう、十分な配慮を行うこと。
- 2、日米地位協定を抜本的に見直し、航空法や環境法令等の国内法を原則として米軍にも適用させること。また、事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立入の保障などを明記すること。
- 3、米軍人等による事件・事故に対し、具体的かつ実効的な防止策を提示し、継続的に取り組みを進めること。また、飛行場周辺における航空機騒音規制措置については、周辺住民の実質的な負担軽減が図られるための運用を行うとともに、同措置の実施に伴う効果について検証を行うこと。
- 4、施設ごとに必要性や使用状況等を点検した上で、基地の整理・縮小・返還を積極的に促進すること。

### 連携中枢都市宣言(2018.9.4)

### 「こおりやま広域連携中枢都市圏」基本的な考え方

- 1、災害発生時はもとより、平時においてもお互いの強みを「広め合う、高め合う、助け合う」関係を構築し、持続可能な圏域形成をめざす。
- 2、多様かつ高度な産業研究機能集積を生かし、圏域内の公・共・私の境界をこえた主体的な研究連携を促進するとともに、国際的な視野にも立った広域産業圏として更なる発展をめざす。
- 3、圏域の未来を担う若い世代、次の世代が十分に力を発揮できる機会と場を創出し、先人の知恵にも学びつつ、全世代参画型の将来展望と課題解決策を構想する。
- 4、本圏域の発展が、より広域な国や県全体の発展に寄与するよう、IoT、AI等も活用した先駆的かつモデル的な連携事業を推進する。
- 5、地方自治の本旨である、圏域内各自治体による団体自治と住民自治との有機的連携の下、本宣言の理念実現に取り組む。

郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町



\*9月定例会初日に中心市である郡山市が宣言。今後は、12月定例会で、連携協約を議決、郡山市と各市町村が1対1で締結し、平成31年3月頃、具体的な連携事業や成果指標の設定など概ね5年間の都市圏ビジョンを策定していく予定。圏域全体の生活関連機能サービス向上に向けて、地方への財政支出と税の再配分、多様性の尊重等が保障されなければ絵に描いた餅になりかねない。

### 【小・中学校除去土壌搬出事業】57校は既に搬出完了

平成30年12月完了予定 7校

永盛小、白岩小、海老根小、宮城小、谷田川小、田母神小、上伊豆小

平成31年3月完了予定 8校

小原田中、熱海中、第四中、緑ヶ丘中、宮城中、御館中、栃山神小、二瀬中

平成31年度完了予定

西田地区廃校(鬼生田小、根木屋小、三丁目小、高野小、大田小)

### ご案内

チェック

### 9月議会報告会&市民学習会 「ソウルの市民民主主義を学ぶ」

2018年10月13日(土)13時30分～  
郡山医療生協「多目的ホール」  
郡山市島2丁目9-18

皆さんお誘いの上、お気軽にお越しください!  
ご意見ご要望をお寄せください!